

2018年度 事業報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

特定非営利活動法人 ホロコースト教育資料センター

1. 事業の成果

創立20年を迎えた2018年度も、民族や信仰、国の違いを超えて一人ひとりの命と人権を尊ぶ心を育むことを目指して、ホロコースト史を教材とした教育事業を実施した。

①教材の制作及び提供事業

展示パネルおよび視聴覚資料を大学、地域団体、自治体など計6回に貸し出し、人権や平和の学習に活用してもらうことができた。また、ドイツ連邦共和国外務省および大使館の助成を受けて、日本に暮らすホロコースト生還者ヤーノシュ・ツェグレディさんの体験をもとにした新しい視聴覚資料と貸出用図書セット「ココロの本箱」を制作した。

②書籍・資料などの収集及び提供事業

ホロコースト関連の書籍と映像資料について、人権や平和の学習に役立ててもらうために、ホームページやSNS、通信で紹介した。

③講演会、セミナー等の開催事業

全国の学校や自治体より依頼を受けて、訪問授業・講演会を計77回、自主事業として国連制定のホロコースト国際デーの事業やセミナーなどを計6回、合成83回実施し、約13,500人に学ぶ機会を提供した。初めての試みとしてヨーロッパスタディツアーを企画実施し、24名に参加してもらうことができた。

④人権・平和教育に関する普及啓発事業

Kokoro 通信(A4, 6 ページ)を500部発行し、会員を中心に配布した。Kokoro メルマガは計4回、その他にSNSを活用した情報発信を行った。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
① 教材の制作及び提供事業	教材パネルやビデオの貸出	6回	全国の学校、自治体、市民団体など	5名	小中高校生、保護者及び教育施設関係者など 約5,000名	2,275,863
	ココロの本箱制作・貸出	2回				
	日本に暮らすホロコースト生還者ヤーノシュ・ツェグレディさんの体験を伝えるビデオ教材「ヤーノシュとスティーブンの物語」制作	2019年1月27日 オンライン公開				
② 書籍・資料などの収集及び提供事業	書籍・資料を貸出	10回	事務所	3名	教育関係者、一般20名	272,090
	ブクログ(登録1384冊)	随時				
③ 講演会、セミナー等の開催事業	訪問授業および講演会	77回	小中高校、大学、公民館、先生や保護者	7名	小中高校生、大学生、教員、保護者、一般11,000人以上	4,238,366
	ワカモノ哲学対話×アウシュヴィッツ	4/4	富士国際旅行社		6人	
	アウシュヴィッツ生還者ミヒャエル・ゴールドマンさんを囲む会	4/18	ユダヤコミュニティセンター		100人	
	スタディツアー関連企画 上映会・ワークショップ 「アンネの日記 第三章」 「ハンナのかばん」 「イレナ・センドレローヴァ」 「ハイドリヒを撃て」	8/25 9/20 9/29 10/27	富士国際旅行社		100人	
	20周年記念ヨーロッパスタディツアー	12/23～30	ポーランド チェコ		24	
	ホロコースト国際デー2019 in 東京	1/27	ユダヤコミュニティセンター		40	
④ 人権・平和教育に関する普及啓発事業	ニュースレター作成・配布	1回 (7月)	事務所	2名	会員、教員、大学生、保護者など500名	892,218
	メールマガジン	4回		2名	350名	
	ホームページ、ブログ	随時		2名	不特定多数	
	メディア寄稿・出演	10回		1名	不特定多数	
	SNSツールの活用	毎日		2名	52,005人～ 不特定多数	